



青刈えんばくの価格はどれくらいか

問 換金作物と異なって、自給飼料作物は家畜の飼料であるので、直ちにその価格を知ることができません。家畜の頭数も増えたので、今年は更に畑の一部を自給飼料畑に変えましたが、何か収穫物の価値を知る方法はありませんか。

(北海道士別市 石田 稔)

答 自給飼料は、元来家畜に与えて畜産物とならなければ、現金化されず、しかも、その畜産物の生産のためには購入飼料も利用され、自給飼料の価格は仲々見当づけ難いものです。自給飼料の評価法には、土地利用法、原価法等ありますが、最も一般に用いられているピーターソン法について述べることいたします。

このピーターソン法というのは、飼料養分の内、可消化粗蛋白質と無蛋白質養分総量(養分総量から可消化粗蛋白質を差引いたもので、以下かりに澱粉質と呼ぶ)の二つをもとにして、その各々につき割安な飼料

を基準として係数を定め、これにより一定の式にあてはめて計算する方法です。

計算の方法

最も普通に用いられる大豆粕と甘藷並びに大麦係数を表示しておきましたので、これを用いて例えば青刈燕麥の評価をしようとするときは次の式にあてはめると求められます。

○大豆粕、甘藷係数の場合

$$\begin{aligned} \text{諸穀} \times \text{1kg 諸穀の時 (円)} + \text{大豆粕} \times \text{1kg 大豆粕の時 (円)} \\ = \text{諸穀} \times \text{P円} + \text{大豆粕} \times \text{S円} \\ = 0.43 \times 8 + 0.03 \times 41.0 \\ = 4.67 \text{円} \end{aligned}$$

つまり、大豆粕一キ四一円、甘藷一キ八円の時

の青刈燕麥一キは養分量

からみて、四・六七円の評価が妥当ということになります。

○大豆粕、大麦係数の場合

$$\begin{aligned} \text{諸穀} \times \text{1kg 諸穀の時 (円)} + \text{大豆粕} \times \text{1kg 大豆粕の時 (円)} \\ = \text{諸穀} \times \text{P円} + \text{大豆粕} \times \text{S円} \\ = 0.43 \times 8 + 0.03 \times 41.0 \\ = 4.67 \text{円} \end{aligned}$$

もう一度、青刈燕麥で

みますと(時価、キ当り、

大豆粕四一円、大麦三〇

円とする)

(-)0.01×41.0円+0.20

×30円=5.59円

一キ当り、五・五九円の評価額になりますから、

一〇キ当り、四、〇〇〇キの収穫があったとすれば、大豆粕、甘藷係数で評価しますと、

4,000kg×4.67円=18,680円

大豆粕、大麦係数で評価しますと、

4,000kg×5.59円=22,360円

となり、大豆粕、甘藷が割安に入手できる

地帯では、四、〇〇〇キの青刈燕麥を生産すれば、一〇キ当り、一八、七〇〇円近い生産

となり、大豆粕、大麦の地帯では、約二一四〇〇円の飼料生産を行なったことになり

ます。

このような計算で、自給飼料の価格を評価してみますと、肥料を施して増収することが有利かどうか、また、またどの作物が面積当り収益を上げることができかなど見当づけられるだけではないに、さらに進んでは評価した飼料でどれだけの畜産物の生産ができたか、つまり、自給飼料を用いての生産費調査が可能となり、ロスを省き、収益増進のための分析ができるわけです。

札幌東電報局新設に伴ない、五月十三日より、本社電話番号並びに電略が左記の通り変更になりますので、お知らせいたします。

電話番号 八三局 一六一(代)一五
電略 サッポロヒガシ」ユキタ

飼料	乾物		大豆粕		甘藷係数	
	係数	乾物	係数(a)	乾物	係数(a)	大麦係数(b)
野 乾 草	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
稲 葉	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
甘 藷 (乾)	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
れんげ(乾)	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
赤クローバー(乾)	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
オーチャード	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
青刈玉蜀黍	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
青刈燕麥	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
青刈大豆	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
甘 藷	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
馬 鈴 薯	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
か ぶ (葉)	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
か ぶ	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
玉 蜀 黍	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
大 麦	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
燕 麥	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
大 豆 粕 (搾)	0.55	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05

(註) この表においては、乾燥したもの、または生のもので示してあるが、これをそれぞれ、生または乾燥したものに換算するには、乾物量によって換算すればよい。